

グローバル化している社会構造における自治体・企業調達者のための リスクマネジメント・セミナー

環境表示の信頼性について考える

主催：環境省、(公財)日本環境協会

平成 20 年1月の古紙パルプ配合率偽装問題を受け、環境省では「環境表示ガイドライン」および「特定調達物品等の表示の信頼性確保に関するガイドライン（信頼性確保ガイドライン）」を策定・改訂してきました。企業や自治体の調達者の皆様に広く本ガイドラインの内容についてご理解をいただきたいため、「グローバル化している社会構造における自治体・企業調達者のためのリスクマネジメント」についてのセミナーを開催致します。多数のご参加をお待ちしております。

参加費
無料

日時 2016年2月22日（月）14:30～16:30

会場 東京・ワテラスコモンホール 3階

（東京都千代田区神田淡路町 2-101）※地図は裏面

対象 自治体・企業において

- ・グリーン購入法の特定調達物品の購入に関係のある方
- ・環境配慮についての表示に関心のある方
- ・より社会的リスクの低い原材料調達に関心のある方など

定員 100 名 *参加された方はアンケート等へのご協力をお願いいたします

申込み 裏面申込書にて、EメールまたはFAX 締切り：2月19日（金）

プログラム

14:30 開会

14:30 挨拶

環境表示の信頼性確保についての背景

環境省環境経済課課長補佐 彌吉元毅

14:45 講義 1

自治体・企業調達者のためのリスクマネジメント

株式会社レスポンスアビリティ代表取締役 足立直樹氏

- ・自治体／企業の調達者のリスクとは
- ・なぜ、今 ESG 情報（非財務情報）の活用が広がっているのか

足立直樹氏◆プロフィール

東京大学理学部、同大学院で生態学を専攻、博士（理学）。1995年から2002年までは国立環境研究所で熱帯林の研究に従事する。1999年から3年間のマレーシア森林研究所（FRIM）勤務の後、コンサルタントとして独立。現在は株式会社レスポンスアビリティ代表取締役、一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ（JBIB）理事・事務局長。多くの先進企業に対して、事業を持続可能にする長期経営計画作りとその実行支援、さらには社会を持続可能にすることに資する事業（CSV）を通じてのブランディング構築（サステナブル・ブランディング）の支援を行う。

15:25 質疑

15:35 講義 2

環境表示の信頼性確保の流れ

グリーン購入ネットワーク事務局 金子貴代

- ・環境表示ガイドラインと信頼性確保ガイドラインのご紹介
- ・調達者にもとめられる行動とは

15:50 講義 3

様々な調達物品の信頼性確保手法（エコマークの事例から）

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 佐野裕隆

- ・グリーン購入法適合物品の調達者はエコマークを活用することで信頼性を担保できる

16:20 質疑

16:30 閉会

リスクマネジメントセミナー 参加申込先

メールまたは FAX にてお申込みください

公益財団法人 日本環境協会 (グリーン購入ネットワーク事務局)
FAX : 03-5642-2077 E-MAIL : gpn@gpn.jp

参加申込み書

【お名前 (ふりがな)】

【ご所属 (団体/企業名・部署名・役職) *個人で参加される場合は未記入で構いません】

【ご連絡先】

TEL:

FAX:

E-mail:

【ご質問】 (具体的にお聞きになりたいことがございましたらお書きください)

※複数人で参加される場合は、それぞれの参加者のお名前、ご所属をご記入願います。
※お送りいただいた個人情報 は、「リスクマネジメントセミナー」に関する業務のみに使用いたします。

申込み締切り : 2月19日 (金)

会場案内

ワテラスコモンホール 3階

東京都千代田区神田淡路町 2-101

- 東京メトロ千代田線
新御茶ノ水駅 / 徒歩 2分
- 東京メトロ丸ノ内線
淡路町駅 / 徒歩 2分
- JR 御茶ノ水駅 / 徒歩約 3分

※地球温暖化防止のために、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。



【お問い合わせ】

公益財団法人日本環境協会 (グリーン購入ネットワーク事務局)

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9F

TEL : 03-5642-2030 FAX : 03-5642-2077 E-Mail : gpn@gpn.jp